

2016年3月25日  
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## Cisco ASA ソフトウェアに IKEv1/IKEv2 バッファオーバーフローの脆弱性

Cisco ASA ソフトウェアにおいて IKEv1 と IKEv2 のコードに脆弱性があり、リモートの攻撃者によりリロードが引き起こされる可能性があることがわかりました。

本脆弱性は影響を受けるコード領域のバッファオーバーフローにあります。攻撃者は本脆弱性を悪用して細工された UDP パケットを送信することにより、任意のコードを実行してシステムの完全な制御を得たり、リロードを引き起こす可能性があります。

### ■脆弱性の詳細情報

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20160210-asa-ike>

### ■対象製品

- Cisco ASA 5500 Series Adaptive Security Appliances
- Cisco ASA 5500-X Series Next-Generation Firewalls
- Cisco ASA Services Module for Cisco Catalyst 6500 Series Switches and Cisco 7600 Series Routers
- Cisco ASA 1000V Cloud Firewall
- Cisco Adaptive Security Virtual Appliance (ASAv)
- Cisco Firepower 9300 ASA Security Module
- Cisco ISA 3000 Industrial Security Appliance

### ■対象 OS とバージョン

上記脆弱性の詳細情報ページを参照

### ■対策

本脆弱性に対応するための無償ソフトウェアアップデートを提供しています。

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。

以 上